

京都大学大学院医学研究科
臨床病態解析学（臨床病態検査学）講座教授候補者募集

京都大学大学院医学研究科臨床病態解析学（臨床病態検査学）講座教授候補者を下記のとおり公募いたします。候補者の応募または適任者の推薦をお願いいたします。

記

1. 職名・人員： 教授 1 名
2. 職務内容： 臨床病態検査学における教育・研究・診療
3. 応募資格： 博士の学位を取得していること。
4. その他の条件： 臨床病態検査学教授には、感染制御部を担当できる微生物・感染症分野を専門とし、かつ、附属病院検査部長を兼務し、検査部及び輸血細胞治療部を管理する人材を選考する。
5. 着任時期： 採用決定後できるだけ早い時期
6. 提出書類（（注）の記載要項による）
履歴書、研究業績目録、主な科学研究費等の採択状況（代表者・分担者を明記）、臨床実績と抱負、教育実績と抱負、研究（業績）の概要と抱負、主な論文別刷（10編以内）、申告書
申告書を除く書類及び論文別刷は7部提出してください。
（6部はコピーで可）
なお、推薦の場合は推薦書を添付願います。
提出いただいた書類は原則として返却いたしませんのでご了承下さい。
7. 公募締切日： 平成30年9月12日（水）
8. 提出先： 京都大学医学研究科総務企画課人事掛宛
〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町
(Tel 075-753-4304)
※封筒の表に「**臨床病態検査学教授応募書類在中**」と朱書き下さい。
9. その他： 京都大学は男女共同参画を推進しています。
多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。

平成30年7月13日

京都大学臨床医学系長 宮本 享

(注) 提出書類記載要項

1. 履歴書はA4版を縦にし、横書きで楷書にて記載のこと。

- (1) 氏名（ふりがな）、捺印、性別、生年月日、満年齢、改姓年月日（旧姓）、現住所、郵便番号、現職名、連絡方法を記載のこと。
- (2) 学歴（高校卒業以降）、免許、学位
- (3) 職歴（外国出張等も記載のこと）
- (4) 賞罰
- (5) その他（所属学会名、役職名及び社会における活動）
- (6) 履歴書の左上欄外に応募する講座名及び職名を記載すること。
なお、上記（1）～（5）における事項には、それぞれ年月日まで記載すること。

2. 研究業績目録

論文における文献の記載要領に準じて次の事項に留意すること。

- (1) 著者名（全員論文記載の順により本人のところにアンダーラインをする）、
標題名、雑誌名、巻頁（始と終わりを示す）、発行年、単行本の場合は上記に準じ編者、発行所名などを含めること。
- (2) 用紙は、A4判を縦にし、横書き、番号を付してシングルスペースで記載すること。
- (3) 原著（和文・欧文別、年代順）、総説（和文・欧文別、年代順）、その
他の順により、また、別刷を添付したものには○印を付すること

3. 主な科学研究費等の採択状況

科学研究費及びその他の助成金の種類、課題名、代表・分担を区別して年度順に記載すること。

4. 臨床実績と抱負

2,000字以内で記載すること。

5. 教育実績と抱負

2,000字以内で記載すること。

6. 研究（業績）の概要と抱負

2,000字以内で記載すること。

7. 申告書

<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/researcher/koubo/oubo-syorui-yoshiki/>

(医学研究科HP⇒研究者の皆様へ⇒応募書類様式⇒申告書⇒教員⇒臨床医学系)

上記のURLより様式を印刷のうえ記載すること。

8. いずれの書類もA4判を縦にし、横書きで作成のこと。パソコン又はワープロにより作成すること。提出書類の1～6には頁番号を付すること（全体を通して）。